



2021年11月12日

各位

会社名 株式会社一家ホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 武長 太郎  
(コード:7127 東証第一部)  
問合せ先 取締役管理部長 高橋 広宜  
(TEL. 047-316-0561)

**上場廃止となった子会社(株式会社一家ダイニングプロジェクト)に関する特別利益(助成金収入)及び特別損失(店舗臨時休業等による損失)の計上について**

2021年10月1日付けで当社の完全子会社となりました、株式会社一家ダイニングプロジェクトは、2022年3月期第2四半期会計期間(2021年4月1日~2021年9月30日)において、下記のとおり特別利益(助成金収入)及び特別損失(店舗臨時休業等による損失)を計上いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別利益(助成金収入)の計上

新型コロナウイルス感染症拡大に対する政府、自治体からの緊急事態宣言や営業時間短縮要請等を受け実施した、店舗の臨時休業及び営業時間短縮に関連して、雇用調整助成金・時間短縮協力金の受領及び支給申請を実施したことにより、2022年3月期第2四半期会計期間において、助成金収入1,025,750千円を計上いたしました。

これにより、第1四半期までに計上いたしました247,379千円と合わせ、合計1,273,129千円を「助成金収入」として特別利益に計上いたしました。

2. 特別損失(店舗臨時休業等による損失)の計上

2022年3月期第2四半期会計期間において、新型コロナウイルス感染症拡大に対する緊急事態宣言の発令及び各自治体からの営業時間短縮要請等に伴う、飲食事業店舗の臨時休業に関連する固定費等379,423千円を「店舗臨時休業等による損失」として特別損失に計上いたしました。主な内訳は、人件費185,567千円、地代家賃115,825千円、減価償却費33,901千円等であります。

これにより、第1四半期までに計上いたしました248,230千円と合わせ、合計627,653千円を「店舗臨時休業等による損失」として特別損失に計上いたしました。

3. 業績に与える影響

上記の特別利益及び特別損失につきましては、本日公表いたしました上場廃止となった子会社(株式会社一家ダイニングプロジェクト)の、2022年3月期第2四半期決算短信に反映しております。

以上